

「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡西区南鷹見町 6 番 5 1 号

団体名 株式会社エコプラン研究所

代表者 長尾 康博 (代表取締役社長)

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

団体概要

(ふりがな)	カ) エコプランケンキュウシヨ
団体名	株式会社エコプラン研究所
(ふりがな)	ナガオ ヤスヒロ
代表者氏名	長尾 康博
所在地	市内事業所 北九州市八幡西区 南鷹見町 6 番 5 1 号
	主たる事業所
事業概要	・自然環境調査 ・環境コンサルティング ・自然再興、脱炭素、循環経済を促進するまちづくり など
企業・NPO法人等の別	企業
業種 (企業のみ)	サービス業 (他に分類されないもの)
従業員数 (企業のみ)	6 ~ 20 人
ホームページの有無	有
ホームページURL	https://www.ecoplan.jp/

連絡先

担当部署	社会事業部
担当者	安枝 裕司
電話番号	093-482-6543
メールアドレス	yasueda@ecoplan.jp

提出書類

- ・様式 1 : SDGs達成に向けた取組状況 (チェックシート)
- ・様式 2 : SDGs達成に向けた宣言書
- ・様式 3 : SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて
- ・【北九州SDGsクラブ未入会の場合】クラブ参加登録申込をWebにて行ってください

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名 株式会社エコプラン研究所

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット			具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市基本計画」の指標や取組
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)					・エネルギー効率向上および省エネのために高断熱施設を利用 ・ガソリンなどの燃料や、電力・ガスの使用量を検針票等で把握・記録 ・エコドライブの実施	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	⑩
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R（リデュース、リユース、リサイクル）を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)					・紙、段ボール、缶・瓶・ペットボトル、プラスチック等の3Rを徹底	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール9	⑩
3	事業に伴う調達（原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等）について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)					・省エネ・省資源を考慮したグリーン購入を実施	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール12	⑩
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)	北九州市環境未来技術開発助成制度					ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	⑭
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)					・CO2削減に貢献する製品・サービスの開発	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール13	⑩
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)					・適法な36協定を締結し、労働基準監督署へ届出 ・従業員に対して、経営方針・就業規則を周知徹底 ・タイムカード管理等により、労働時間を正確に把握 ・フレックスタイムによる、柔軟な勤務体制を実施 ・従業員（妊娠中、介護従事、障がい者療育）に対する短縮勤務制度を導入	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール8	②
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備や人権教育等に取り組み、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)					・パート、アルバイトなど雇用の形態を問わず、性別、年齢、障害、疾病、国籍、学歴、宗教、支持政党などを理由に差別せず、人物本位、能力本位の採用を実施 ・成果の重視等、公平・公正な人事評価制度を構築	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール8	②
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)					・パワハラ防止法など、ハラスメントに関する法令を遵守 ・ハラスメント防止規定を整備し、社内に周知 ・ハラスメントに対する相談窓口を設置 ・ハラスメントについての社内研修を実施	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ゴール8	②
9	疾病予防や早期発見、感染症防止などの衛生対策を講じるとともに、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)					・労働安全衛生法で義務化されていない範囲(人間ドックやオプション検査等)への費用負担を実施 ・社内において、分煙を実施	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール8	②
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)					・自社のノウハウを活かした市民向けイベント開催などにより、地域の人々の能力開発に貢献 ・高校生や大学生などと事業において協働し、事業に携わる機会を提供	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ゴール8	②
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止、個人情報情報の適切な管理、飲酒運転の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)	北九州市入札参加資格有資格者名簿への登録					ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	⑭
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV（※）などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)					・SDGsを推進する社内体制の構築 ・SDGsの考え方を取り入れた経営ビジョンを作成し、サプライチェーンを巻き込んだ事業戦略を構築 ・気象災害（台風や豪雨など）による事業への被害を防止・軽減するために、社屋敷地内に浸透性貯水池を設置し、内水氾濫に対する減災対策を推進	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ゴール11	⑭

※CSV（Creating Shared Value：共通価値の創造）
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス（経済的な価値）を創出すること。

SDGs達成に向けた宣言書

宣言日 令和 7年 9月 1日

団体名 株式会社エコプラン研究所

私たちは、SDGsの内容を理解し、SDGsの達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

◆ SDGs達成に向けた取組方針等

株式会社エコプラン研究所は、「2020年を基準年として、2030年までに自然の喪失を食い止め、逆転させ、2050年までに完全な回復を達成する」ネイチャーポジティブの実現に向けた世界イニシアティブに参画し、昆明モニタリアル生物多様性世界枠組みの実施と、人と自然の共生する世界に向け、地域の生物多様性保全に関する事業を展開し、ネイチャーポジティブに、しいてはSDGsに寄与することを宣言します。

◆ SDGs達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野 に「○」	SDGs達成に向けた 重点的な取組	指標(KPI)・目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定 してください。		最も関連性のある 「北九州市基本計画」との関係		
				最も関連性のある重 点戦略との関係	最も関連性のある 「北九州市基本計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載でも可	
経済	生物調査における業務の実績を活かし、生態系の健全性の回復や自然を活用した社会課題の解決に努めます	指標 (KPI)	民間企業に対する生物多 様性貢献業務受注数	稼げる まち	指標	
社会		目標値		彩りあ るまち	○	北九州市に住み続けたいと思う市民の割合
環境		2030年 (その他の場合) ()年	5件	安らぐま ち		具体的な取組 14 都市の魅力を高める「街並み」づくり
経済	身近な自然体験の促進を多様な団体とコラボして推進し、一般生活と生物多様性の不可欠な関係性の認識を向上させます	指標 (KPI)	市民参加型の生物保 全	稼げる まち	指標	
社会		目標値		彩りあ るまち		北九州市に住み続けたいと思う市民の割合
環境		2030年 (その他の場合) ()年	2か所、2団体	安らぐま ち	○	31 地域におけるコミュニティ活動などの活性化
経済	企画・事務局を務める「響灘ホップの会」を核とし、市内の民間事業者とコラボしたネイチャーポジティブ経済を推進させます。	指標 (KPI)	コラボ機関数	稼げる まち	○	指標 ⑪
社会		目標値		彩りあ るまち		社会課題を意識し、日常生活の中で解決に 向けた行動に取り組む市民の割合
環境		2030年 (その他の場合) ()年	10	安らぐま ち		具体的な取組 5 生産性向上・高付加価値化の推進

記載について

- ・「SDGs達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- ・必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。
（1つの取組で3つの分野を達成しても、複数の取組で3つの分野を達成しても構いません）
- ・指標（KPI）は、原則として数値目標を記載してください。

SDGsの達成や地域課題の解決を目指すパートナーシップ構築に向けて

団体名：株式会社エコプラン研究所

SDGsの達成や地域課題の解決に、パートナーシップを通じて取り組むために、自らの組織が提供できる価値や必要としているものについて記入してください。

◆1)自らの組織が提供できる価値(商品・サービス・ノウハウ)

誰の (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	どんな課題に対して どんなSDGsゴールに対して	何を使って	何が出来るか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
企業・自治体	北九州市は工業都市でありながらも自然環境は豊富であるが、都市化や農地開発、外来種の侵入などにより、生物多様性が脅かされている (SDGs目標11, 13, 14, 15)	・生物多様性に主眼を置いた、精度の高い調査・研究の経験と実績 ・審判ビオトープの管理運営	・企業様の敷地内の生物多様性を目的とした改善 ・同上 改善提案のための生物調査 ・従業員（ご家族）向けの環境教育	生物多様性 ネイチャーポジティブ（自然再興） 緑化 自然共生サイト 気候変動
団体・市民	北九州市は工業都市でありながらも自然環境は豊富であるが、自然体験の機会と場所が限定され、しいては、自然環境保全活動にも影響している。 (SDGs目標11, 13, 14, 15)	・生物多様性に主眼を置いた、精度の高い調査・研究の経験と実績 ・審判ビオトープの管理運営の実績	・市民向け自然体験会、環境学習の企画・運営	生態系 外来種 自然体験 生物多様性 気候変動

◆2)自らの組織が必要としているもの(商品・サービス・ノウハウ・連携先)

解消したい地域課題・達成したいSDGs目標	自分たちの組織に不足している要素 (人材・製品・サービス・ノウハウ・技術・連携先・資金)	どのような利害関係者と (企業・自治体・教育機関・団体・市民など)	課題を解決するために何をしたいか	キーワード(3つ～5つ程度) ※1行に1個ずつ記載してください (例：温室効果ガス削減・働き方改革など)
ネイチャーポジティブの機運向上はあるものの、企業による具体的施策の鈍化	連携先	企業	あるゆる規模の企業に対し、ネイチャーポジティブの必要性の共有	生物多様性 ネイチャーポジティブ（自然再興） 緑化 自然共生サイト 気候変動

記載について

- ・1)および2)の各項目について具体的な内容を記載して下さい。